

大阪・関西万博の警備へ、Buddycom の MAP 通話に新機能を開発・提供 万博での事例を横展開し、警備・災害対応の DX を加速

株式会社サイエンスアーツ（所在地：東京都渋谷区、代表取締役社長：平岡 秀一）が提供する、フロントラインワーカーをつなげるライブコミュニケーションプラットフォーム「Buddycom（バディコム）」は、「2025年日本国際博覧会（以下、「大阪・関西万博」）」における場内警備において、警備会社様との協力のもとご活用いただきました。この度、閉幕を迎えるにあたり、万博協会よりご要望いただき、新機能「地図に画像を重ねて表示」を開発し、提供したことをお知らせします。今後、本事例・機能をもとに警備を始めとした現場への Buddycom の導入を加速させてまいります。



大阪・関西万博の警備へ BuddycomのMAP通話に 新機能を開発・提供



万博での事例を横展開し、
警備・災害対応の
DXを加速



サイエンスアーツは、大阪・関西万博の会場内における警備体制を支えるため、警備本部と警備員、および警備員同士の迅速な連携を目的に Buddycom をサプライヤー協賛として提供し、大阪・関西万博の安全と安心に貢献することができました。

大阪・関西万博においては、万博会場特有の広大で複雑な施設配置や、高密度な来場者動線への対応が求められました。その中で、より詳細な会場情報を地図上に表示したいというご要望を受け、当社は新機能「地図に画像を重ねて表示」を開発・提供しました。

本機能は Buddycom の MAP 通話機能において、Google や Apple の標準地図に加え、任意の画像ファイル (PNG/JPEG など) を重ね合わせて表示することができる機能です。これにより、以下のような運用を実現します。

- 社外非公開の施設配置図や警備配置図を地図上に反映
- イベント会場などの屋外マップを表示し、人員配置と連携を容易に
- 危険エリア、立ち入り制限区域などを視覚的に共有

【今後の展望】

サイエンスアーツでは、この度の大坂・関西万博における場内警備の活用事例と新機能によって、警備を始めとした現場への展開を強化してまいります。また今後も大阪・関西万博での経験を糧に、国内外の多様な現場を支えるインフラとして、Buddycom はさらなる進化を続けます。

■Buddycom とは (<https://buddycom.net/>)



フロントラインワーカーをつなげるライブコミュニケーションプラットフォーム「Buddycom」は、インターネット通信網（4G、5G、Wi-Fi）を利用して、スマートフォンやタブレットにアプリをインストールすることで、トランシーバーや無線機のように複数人と同時コミュニケーションを可能にするサービスです。音声、テキストチャット、動画、位置情報(IoT)に加え、AIを利用したデジタルアシスタントでのコミュニケーションが可能です。利用実績は、航空、鉄道、建設、福祉施設、流通など様々な業種にわたり、コミュニケーション手段としての活用がされています。

株式会社サイエンスアーツ について

サイエンスアーツは、「フロントラインワーカーに未来の DX を提供し、明るく笑顔で働く社会の力となる」ことをミッションとして掲げ、フロントラインワーカーをつなげるライブコミュニケーションプラットフォーム「Buddycom」の開発・販売を行っております。2021 年に東証マザーズに上場（現在はグロースに移行）し、現在では 5 年連続シェア No.1*を獲得しました。今後も、スタッフ間コミュニケーションに留まらず、スタッフとお客様、スタッフと AI を美しくつなげることで、フロントラインワーカーが明るく笑顔で働く社会を目指してまいります。

※音声（映像）コミュニケーションツール出荷金額・社数（ノンデスクワーカー向け） デロイト トーマツ ミック経済研究所「デスクレス SaaS 市場の実態と展望 2025 年度版」

◆ お問い合わせ先

【社名】 株式会社サイエンスアーツ

【設立】 2003 年 9 月

【所在地】 東京都渋谷区渋谷 1 丁目 2-5 MFPR 渋谷ビル 5F

【E-mail】 pr@science-arts.com

【代表取締役社長】 平岡 秀一

【Web サイト】 <https://science-arts.com/>

【資本金】 4.5 億円